はやで邪馬台国は
福井にあったんやって！

敦賀 － 文献史学上の邪馬台国

神功皇后

文献史学上の邪馬台国は、福井県敦賀市です。

魏志倭人伝には、「**邪馬壹國 女王之所都**」とあります。つまり、女王・卑弥呼が都を置いていた場所が邪馬台国である、としています。
ではその当時の日本の都は、どこにあったのでしょうか？

残念ながら日本の古文書には、邪馬台国や卑弥呼の記載は一切ありません。しかし当時の歴史は、５００年後の日本書紀の中にその断片が見られます。魏志倭人伝からの引用として、倭の女王が三回に渡って魏へ朝貢したとの記録があるのです。
まさにその時代の都こそが、邪馬台国という事になります。

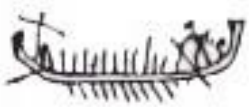
この記録は、神功皇后の時代のものです。彼女は都怒我阿羅斯等（つぬがあらしと）を祖先とし、熊襲征伐や三韓征伐を行った事で有名な古代史最強の女傑です。
また、「彼女こそが卑弥呼をモデルとした人物である」とする学者は多く、
その中には、江戸時代の先進学者・新井白石や本居宣長も含まれます。

そんな神功皇后が都とした場所は、近畿地方や九州地方なんかではありません。
「角鹿笥飯宮（つぬがけひのみや）」という場所です。　その地で７０年間、日本初の女王（摂政）として国政を司っていました。

つまり、角鹿笥飯宮こそが邪馬台国だという事になります。
そして、**角鹿笥飯宮**は**福井県敦賀市**です。

はやで邪馬台国は
福井にあったんやって！

- 日本一の天然の水田適地
- 日本一の鉄器出土数
- 日本最古の大型外洋船の絵
- 日本最古の金冠、銀冠
- 継体天皇の近畿征服
- 日本で最初の紙の生産
- ◎女傑 神功皇后の都 敦賀
- 邪馬台国への行路の完全一致
- 卑弥呼の墓の完全一致



詳細は、ホームページと YouTube 動画で解説しています。

https://www.xhimiko.com/

ホームページ

YouTubeページ